

第1回あんしんあんぜん防災訓練（H24/2/26開催）の様子



あいさつする山本事務局長、ブース間を移動する参加者
AEDの体験講習（写真上から）

布田小地区ハッピータウン協議会主催の第2回あんしんあんぜん防災訓練は、今年度は11月18日に布田小学校で開催されることが、5月30日このころの健康支援センター会議室（こかげ）で開催された総会で決定された。

このイベントは、昨年度2月26日に第1回を開催後引き続き、今年度も当協議会の年間活動の主な柱として位置づけられ、実施予定のもの。

総会の承認を受けてさつそく7月26日に同センターにおいて第2回あんしんあんぜん防災訓練第1回実行委員会が開催された。会議ではハッピータウン協議会関係者、調布消防署、調布市防災課、参加協力いただける多くの市民団体から、昨年の反省から今

回の実施内容への提案も多くなされ、いざという時のために地域は自分たちで守るというお互いの意識の確認を行った。

第1回に続き音頭をとる山本光則第2回あんしんあんぜん防災訓練事務局長は、「前回我真冬の開催にも関わらず約200名の方々に訓練にご参加いただいた。今回は秋の開催ということもあり、訓練内容も充実が可能だ。今回も多くの方にご参加いただいて、安心で安全な地域づくりのために少しでも貢献したい。」と抱負を語っている。

なお、第2回実行委員会は、9月26日（水）午後7…00、同センターで開催予定。実行委員会への参加希望者は、下記宛てまで。

山本光則（やまもとみつなり）
Tel.4854992

ハッピーウォーク実施

去る7月1日ハッピータウン協議会運営委員有志が「まちづくりハッピーウォーク」を行った。これは、当協議会地区内の防災や交通安全の視点から見た危険および要改善箇所などを総合的に把握し、今後の対策事項として問題意識を共有化するために行われた。

この日は布田小PTA校外部にも特別に参加いただいで一緒に普段気にしない消火栓の位置を確認したり、児童の通学の登下校時の交通危険箇所などをメンバー同志で歩きながら指摘しあつた。

なお、会では、今年度中に



ハッピーウォーク参加者 布田小正門前（左から 関口・村上・莊司・河内・野口・松井・山本・小泉・斉藤 敬祐略）

第2回 あんしんあんぜん防災訓練を開催

更にもう一度ハッピーウォークを実施し内容をまとめ、来年度25年度には、調布市へ「地域カルテ」をつかって要望をあげていく予定。今回のこの第1回の結果についての詳細については会のホームページを参照。

ハッピータウン協議会が発足してからおかげさまで1年が経ちました。東日本大震災をまいたで準備発足をしたこともあり、役員・運営委員の関係者の皆様はじめ、地域の諸団体、市民の皆様の絶大なご理解とご協力をいただきながら運営できましたことに心から感謝申し上げます。

国内外の日本国の状況は、政治・社会・経済システムすべてが大変厳しく見通しの立たない将来があまり明るくない世論に包まれているようですが、私はこの地区協と1年間関わってみて、その真反対の考えをもつようになりました。

自由に意見を言い、お互いの力を借りながら助け合い、市民として公平な立場で行政と対等に関わり、将来のまちのために勇気を持って立ち上がり実行に移す、そんなローカルコミュニティーが世界中のどこに存在するんでしょうか。

エネルギーを大量に必要とする消費社会でもなく、極端なエコロジストでもなく、これからの世界をリードする新しい社会理念は、地域をよくしていきたいといこの皆さんの平凡でしかし底知れない熱いマグマのような魂から生まれてくる気がします。そしてこれこそが世界最先進国たる営みなのではないでしょうか。つまり、地区協の活動は、最小ローカルなのに最大グローバルだということを今、強く実感しているところです。

第1号でも書きましたが、みなさんの愛するこの地域への願いや希望が大人と子供たち全員の未来への光となるよう、本年も当地区協へのご理解とご協力のほどをどうぞよろしくお願い申し上げます。

布田小地区ハッピータウン協議会
会長 依田耕児

2012 Happy-Town Annual Matrix Calender

ハッピータウン内（主な活動）				他の地区協
4月	定例総会（22日 多摩川自治会、布田西部自治会、桜丘睦会） 多摩川クリーン作戦（各自治会）			
5月	布田小運動会（19日） 火の見やぐら下花植え（春）（布田南部自治会） 日本赤十字募金（各自治会） さくら広場プランター花植え替え（多摩川自治会）			
6月				
7月	布田小盆踊り（14-15日 健全育成・他）	社会福祉協議会会員募集（各自治会）		地区協地域交流会（10日 全地区協）
8月	盆踊り（11-12日 多摩川自治会） 調布市健全育成地区親善ソフトボール大会（19日 健全育成） ラジオ体操（20-26日 布田小おやじネット）	班長懇談会（布田西部自治会） そうめん流し（26日 桜丘睦会）		
9月	白山宮神社秋の祭礼（8-9日 布田南部自治会） 布多天神社秋の祭礼（23日 布田西部自治会） 多摩川名月際（30日 桜丘睦会）	立川防災館見学（9日 染地かもめ会） 防犯の集いへの参加（多摩川自治会）		
10月	布田小地域運動会（28日 学校開放） わくわくまつり（28日 社会福祉協議会・その他有志）	赤い羽根募金（各自治会） 多摩川クリーン作戦（各自治会）		
11月	学芸会（9日 布田小） 染地児童館祭り（13日 健全育成） 火の見やぐら下花植え（秋）（布田南部自治会） さくら広場プランター花植え替え（多摩川自治会） 防火のつどい、禁煙マナーアップ参加（各自治会）			
12月	和風作り教室（布田小4年生対象 健全育成） 年末特別警戒（28-30日 染友自治会、28-31日 布田南部自治会、染地一丁目自治会、1週間 多摩川自治会） 夜回り火の用心（桜丘睦会） 年末町内清掃（多摩川自治会） 消防防火訓練（NTT 調布社宅自治会）	歳末助け合い募金（各自治会）		
1月	白山宮神社初詣（1日 布田南部自治会） 和風・正月飾り 布田小体育館（健全育成）	消防団出初式見学（多摩川自治会） もちつき（桜丘睦会）		
2月	白山宮神社節分祭（3日 布田南部自治会） 四地区対抗耐寒マラソン（健全育成）			
3月	六地区親睦ソフトボール大会（健全育成） スキー教室（下旬 健全育成）	防災講話の開催（多摩川自治会）		
（年間）	防犯パトロール年40回（布田西部自治会） 防犯パトロール年24回（布田南部自治会） 布田小通学路安全確保（布田南部自治会、染地一丁目自治会）	毎月第一土曜日・定例会（布田南部自治会） 毎第一土曜日幹事会（染地一丁目自治会） 毎火曜日 廃品回収（調布ハウス自治会） バーベキューパーティー（調布ハウス自治会） 毎月1回の社宅内清掃（NTT 調布社宅自治会）		
※上記内容は8月末までに調査した分です。未載の活動などあればどうぞお知らせください。次号以降にご紹介していく予定です。				



ハッピーうさ子 キャラクター紹介

布田小学校で飼っているうさぎの一匹にもハッピー隊の一員になってもらい、みんなの活動のお手伝いをしてもらおうと思っています！

名前は「ハッピーうさ子」
どうぞよろしくね！

編集後記

昨年1年間運営委員として携わせていただき、いつ起きるかわからない災害に対して必要なのは意識と訓練、と感じました。今年も微力ながらお手伝いさせていただきます。よろしく願いいたします。（清水節子）

はっぴーなきずな

ハッピーうさぎキャラクターの地区協議会で、地域の皆様と出会えたことを感謝申し上げます。今後とも共助の必要性をお伝えし、御近所共有の輪を広げていきたいと願っております…一緒に地域を好きになりましょう!?

（金山耕治）

昨年は設立初年度ということで防災訓練が主な活動でしたが今年度以降は防災訓練に加え、地域の様々な課題把握や住民の皆さんとコミュニケーションをとれる活動をして行きたいと思います。1年たっで段々と役員さん同士のチームワークが良くなっていると実感しています。（野口潤）

こんにちは。布田小PTA会長の斉藤です。布田小地区ハッピータウン協議会の設立は東日本大震災を契機に“地域のまとまり”が重要との認識が増えて創設につながったと聞いています。協議会のこの1年間を振り返って一番大きな事は、防災訓練でした。布田小を中心とした各自治会の方々と一緒になって協力し訓練し、またお互いの顔を知る事が出来たことが非常に大切でした。まだまだ初めの一歩ですが様々な訓練やふれあいを増やし、いざ首都直下型地震が来た時の備えとしていきたいと思っています。（斉藤修太郎）

第1回あんしんあんぜん防災訓練

参加した皆さんの声 ①訓練の感想 ②地域の課題

平成24年2月26日開催・天候曇り

細田三枝さん（布田5丁目）

①けむり体験、起震車体験は初めてで、実際にどんな状況になるのか想像がついたののために良かった。特に煙体験は体勢を下にした方が、先が見えやすいことが分かった。

②こうした機会に普段参加されない大人や子どもたちが参加できるとよいと思う。

本橋永次さん（染地1丁目）

①訓練時はできるが、時間が経過するとこれが実際に起きた時に訓練が活かされるか不安な所もある。避難所の状況を映したパネルを見て想像を絶するものがあつた。



避難所に自分もいると考えた時に寒さなどに耐えられるか心配に思つた。

②私たち自治会としても防災訓練を行いたいと思うが人が集まらない。大勢で行わないと意味がないし、固定メンバーとなつてしまつてるので考えていきたいと思う。

伊藤忠男さん（多摩川7丁目）

①消火器などは仕事柄知つていたが、AEDが難しかったので日頃からこうした訓練をしておく必要性を感じた。空き缶でつくる卓上コンロでご飯が炊けることを聞いて驚いた。

②参加したためになつたので、



何かあつた時のためにも今後みんなでも参加していけるとよいと思う。

内藤敏機さん（布田6丁目）

①・②起震車など実際に体験することで、より実感することができた。こういう機会は1回で終わつてしまふのでなく、年に数回定期的に رفتり、AEDがどういった場所に設置してあるかなどを知つておく必要があると思つた。

中川久子さん（染地1丁目）

①訓練という事で気楽にできたと思つが、実際にその場になつたらスムーズにはいかない。今後の大地震に対しても、現状の震度



2, 3ではマヒしている部分もあると思う。初めてけむり体験をし、壁づたいに歩くようにいわれていたが、いかに煙の中では壁が見つからないかがよく分かつた。また対処訓練の119番の対応を学び、いい経験ができた。

②こうした取り組みは老若男女問わず参加できるとよい。子供たちにも真に迫つた怖さを体験してもらうことも大切だと思つた。



染地かもめ会



①田中千恵子
②93世帯
③会長をお引き受けして3年目、バス停やいなげやスーパー等で

会員さんと笑顔で挨拶できる喜びを感じています。④地区協主催で、例えば深大寺植物公園公園までハイキングコミュニケーションを検討いただければと思っています。⑤ガーデニング（園芸）、映画鑑賞

質問事項①会長氏名②自治会世帯数③自治会自慢
④地区協に期待すること⑤会長の趣味

平成23年度決算

平成23年度 布田小地区ハッピータウン協議会 決算報告 平成23年7月3日～平成24年3月31日				
1 調布市地区協議会助成金会計 (単位:円)				
収入の部				
科目	決算額(a)	予算額(b)	増減(a-b)	備考
1 調布市地区協議会助成金	470,000	470,000	0	
(1)基本運営費	90,000	90,000	0	月額1万円(7月～3月)
(2)まちづくり活動推進事業費	380,000	380,000	0	
収入合計(A)	470,000	470,000	0	
支出の部 (単位:円)				
科目	決算額(a)	予算額(b)	増減(a-b)	備考
1 事務費	49,469	90,000	40,531	
(1)事務費	18,285	30,000	11,715	資料印刷代、インク代
(2)会議費	23,684	30,000	6,316	会議会場代、お茶代
(3)通信費	7,500	30,000	22,500	会議案内郵便代
2 事業費	404,046	380,000	-24,046	
(1)広報・交流推進費	289,905	200,000	-89,905	広報紙、HP開設、防災行事費
(2)防災対策費	64,341	70,000	5,659	防災備品(拡声器、リヤカー他)
(3)防犯・交通安全対策費	49,800	70,000	20,200	目印キャップ増
(4)地域福祉増進費	0	40,000	40,000	
支出合計(B)	453,515	470,000	16,485	
収支(A-B) ※精算額			16,485	

平成24年度予算

平成24年度 布田小地区ハッピータウン協議会 予算(案) 平成24年4月1日～平成25年3月31日				
1 調布市地区協議会助成金会計 (単位:円)				
収入の部				
科目	本年度予算額(a)	前年度予算額(b)	増減(a-b)	備考
1 調布市地区協議会助成金	500,000	470,000	30,000	
(1)基本運営費	120,000	90,000	30,000	月額1万円以内
(2)まちづくり活動推進事業費	380,000	380,000	0	年額38万円以内
収入合計	500,000	470,000	30,000	
支出の部 (単位:円)				
科目	本年度予算額(a)	前年度予算額(b)	増減(a-b)	備考
1 事務費	60,000	90,000	-30,000	
(1)事務費	25,000	30,000	-5,000	事務用品等
(2)会議費	25,000	30,000	-5,000	資料等印刷、会議費等
(3)通信費	10,000	30,000	-20,000	連絡用通信費(郵便代等)
2 事業費	440,000	380,000	60,000	
(1)広報・交流推進費	180,000	200,000	-20,000	広報紙発行、HP維持費
(2)防災対策費	170,000	70,000	100,000	防災訓練経費
(3)防犯・交通安全対策費	50,000	70,000	-20,000	ハロー用消耗品購入等
(4)地域福祉増進費	40,000	40,000	0	まちあるき、環境・美化等の活動費
支出合計	500,000	470,000	30,000	

南ヶ丘自治会



①田中晴子
②109世帯
③年毎に交代で8名が役員となり、会員相互の見守りや地域の

情報伝達等の協力をしています。他の班の会員さんと知り合うよいきっかけになっています。④災害を想定して自治会としてどんな役割を果たせるか具体的に検討してほしい。⑤山登り、ピアノ

布田小地区ハッピータウン協議会 役員・運営委員

会長 依田耕児（地区ボランティア有志）
副会長 山本光則（布田南部自治会）
中谷俊一（布田小学校開放運営委員会）
林田紀子（健全育成推進布田地区委員会）
山口勉（布田西部自治会）
総務 河内信郷（地区ボランティア有志）
澤口孝行（桜丘睦会）
荘司和代（民生委員・児童委員）
矢幡秀治（地区ボランティア有志）
関口謙二（多摩川自治会）
会計 斉藤厚子（地区ボランティア有志）
野口潤（地区ボランティア有志）
金山耕治（布田小PTA）

〔運営委員〕

小久保弘（桜丘睦会）
小川保雄（布田西部自治会）
新田重彦（布田西部自治会）
小泉伸子（布田南部自治会）
杉山幸昌（布田南部自治会）
久場兼三（染地一丁目自治会）
松井利夫（染友自治会/民生委員/児童委員）
石塚絹代（民生委員・児童委員）

清水節子（健全育成推進布田地区委員会）
鈴木啓子（健全育成推進布田地区委員会）
青木久知（調布市消防団第四分団）
斉藤修太郎（布田小PTA/調布市消防団第四分団）
井口中（布田小学校校長）
山口節子（染地児童館）
高野千尋（調布市郷土博物館）
木内洋（こころの健康支援センター）

〔監事〕 春日原秀隆（保護司）
中川久子（老人会きらら）